

# 聖和会報

## 平成十八年度総会を 大学十号館にて開催

昨年七月九日、聖和会総会が松戸駅前の大学10号館にて行われました。参加は関東圏以外に青森、宮城、新潟、京都からお集まりいただき、役員と併せ四十八名の出席となりました。

当日は十二時より総会を開催。松原副会長の進行で議事が進められ、まず始めに加藤会長よりご挨拶がありました。聖和会の会員数が二千五百名を越えたこと、新一年度・図書館の工事の進捗状況の報告、通信教育部の事務局が十号館へ移転したこと、子育て支援社会連携センター（センター長は加藤敏子先生）が開設されたことなどの報告もなされました。次に今回初めて大学院修了生が参加したこともあり、佐藤三郎通信教育部長をお招きしてご挨拶をいた

平成19年2月28日発行  
第 33 号

聖和会  
発行所 大徳聖  
(047-365-1200)  
Eメール：  
seiwakai@seitoku.ac.jp



きました。佐藤先生より、これからは「通学」ではなく「通信教育」の時代となることや、生涯学習の時代が到来するので益々通信教育に注目が集まるようになるとお言葉を頂戴しました。その後、予算・決算報告、監査報告がなされ、引き続き懇親会となりました。昼食を取りながら会員の方々が親しく親交を深め、楽しい歓談のひとつときとなりました。会員、役員ともに次回の総会での再会を誓い合いお開きとなりました。

### ●平成十八年度総会出席者

- (順不同・敬称略・カッコ内卒回数)  
加藤敏子(3)、伊藤幸子(4)、松原ミチ(5)、目黒玲子(2)、市村祥子(5)、木野和子(5)、海老原啓子(6)、物江文字(7)、三浦瑛子(9)、木村夏子(9)、岡田喜美子(9)、山本佳子(9)、小林康子(11)、堀江佐恵子(11)、高橋充子(12)、小林レイ子(13)、内山保子(13)、白河則子(14)、片

- 岡光子(14)、山川好子(16)、古閑由利(18)、川崎勝子(21)、横田友江(22)、渡辺章子(26)、阿部信子(31)、船木栄子(31)、鈴木真佐子(31)、渡辺やま(31)、安田美美子(31)、星野里美(36)、土橋直美(37)、西嶋和賀子(37)、江原節子(40)、玉谷幸枝(41)、佐々木美枝子(45)、金原安江(49)、小玉ヨシエ(52)、佐藤清子(54)、鈴木進津子(58)、高津康子(59)、中塩久美子(61)、田中江里子(63)、古閑雅之(D1)、田沼正一(D7)、吉田悦子(D9)、原子由貴代(D9)、高橋フミエ(D11)





平成 18 年度聖和会総会（於：聖徳大学 10 号館）



ます。本日の聖和会で、最近の学び方は通信教育を生涯教育として人生の一部にしていること。私たちの時代とは大きく変わっていることに気づかされました。

聖徳大学も時代と共に、学生も時代と共に、松戸駅から一分の十号館、十四階で聖和会総会出席はすべて納得いたしました。

聖和会総会に出席して

第二十一回卒 川崎勝子

浦島太郎の気分はこんなかな、といえは大笑ですが、十数年振りに降り立つ松戸駅でした。生涯学習社会貢献センターはホームからすぐ見えて（あつあれだ）と眩しき安心。少し早めに参りましたので校舎群の見えるほうまで歩いてみました。その景観に圧倒される思いで、またいつかギャラリ―など一歩踏み入れて見学できる機会があればいいなと思いました。

ピアノだけがとり残されてなかなか卒業できなかったあの頃を思い出し出さずじましました。卒業してから支部のお手伝いをさせていただいたこともございましたが、当時は肩に力が入り過ぎていたなあと反省しきりです。

総会では会長さんの変わらない若々しさ、出席の皆様も誇らしく見えました。同期の方でなくても話の弾むのは不思議。またそつと会話を聞いているのも楽しい。またご夫婦で聖和会会員というお話、京都からいらした方のお話、保育園経営の方等々、余りある刺激を戴き大いに啓発されました。会長さんのお話にありました「大いに誇りを持って」…その通りだと思いを新たにしました。

幼稚園勤務、幼児教室勤務、保育園助手

などを経て、還暦を過ぎている私は現在

小学校放課後の児童たちと過ごしている私。私なりのレベルで生涯現役でいけたらと願っています。それにしてもおいしい料理にデザートの数々は、フルーツを御代わりしてしまいました。持たれた時間はあっという間に過ぎた感じでした。



聖和会の4人組

第十二回卒 高橋充子

木村夏子、堀江佐恵子、山川好子、高橋充子、以上の四名は昭和五十一年入学の同期生です。それぞれ保育科の通信教育を学んだ目的は、必要にせまられて、です。木村さんと堀江さんの弾くピアノの音色がきれいで、今でも耳に残っています。卒業回数はずいぶん違います。通信教育生当時と現在では、住所、仕事、家庭の事情も変わりましたが親交はずうつと続いて三十年以上になります。年齢は確か六十歳を過ぎたところと思っています。だいたい今まで確かめたことはありません。私たちは聖徳で学んだ事を誇りに思い、日々仕事に微力ながら励んでおります。木村さんは認可保育園を立ち上げて二年目の園長に奮闘中、堀江さんは八十三歳の義母が園長の幼稚園に通信教育生の中から現在も続けているベテラン教師です。山川さんも通信教育生の時とは保育園の看護師でしたが、現在聖徳の講師として活躍中、授業以外に近県を営業に回り学生確保にも努力しております。私は浄土真宗本願寺派の坊主と、保育園園長として日々子どもたちに、まことの保育、を実践しております。こうして聖徳のご縁で共通した仕事が出来ることにより感謝いたし

二人に元気をくれた聖和会の同志

大学院修了 古閑雅之

ボク七十五歳、カミサン七十歳、一緒になつて半世紀が経過した。

ボクが大学院の通信教育部で勉強を始めたのは、十八回生として先に通信教育を体験していた、主婦を務めながら家計を助けるための内職から脱却をめざして「保母」の学習を始めた心やさしく子育て上手で勉強好きなカミサンの影響に負うところが大きい。

聖和会の存在についても、無関心だったボクに「聖和会報」を引つ張り出してきて役員さんの長期に亘る奉仕活動に目を向けさせ感謝の気持ちを懐かせて覚醒させ「総会に出てみたい」動機づけをしてくれた。

二人は「古稀」を越え、あと三十年も生きていけばいい方で、先が短かい。「おかあさん、総会、一緒に行きますか」と誘った。即座に「ハイ、行きます」と予想外の嬉しい言葉が返ってきた。

色々な世代に育つた方々と出会って外界内界を学びたい。そんな心情が高まって「出席」のハガキを投函した。

松戸駅ホームから見えた10号館に「誰と会える？」の胸の高鳴りを覚えた。十四階へ上がるエレベーターは外の景観が望めて



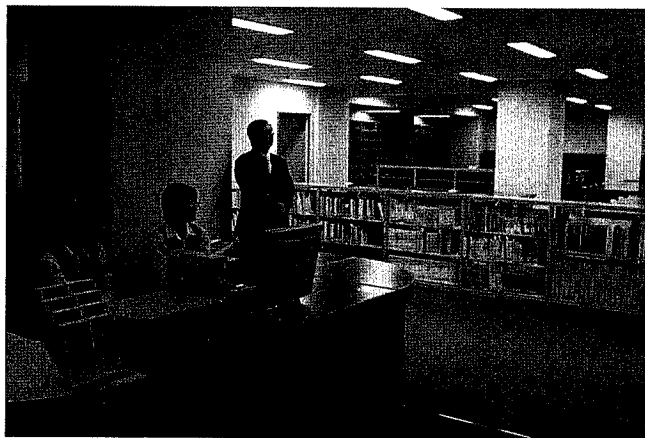
キャンパスという堅いイメージから解放されデパートにショッピングにでも来たような気持ちになった。警備の人、事務局の人、ひとり一人の対応が丁寧でさらに心が開き「来てよかった」という思いに満たされた。会場では、佐藤三郎先生の隣にカミサンと二人配慮の席をいただき総会に臨んだ。過去に覚えのない穏やかな「議事」の進め方に役員の方々の「惻隱の情」を肌で味わった。懇親会で食した料理も美味で残さずお腹に納めた。佐藤先生、役員に加藤さん、松原さん、伊藤さん、院卒の田沼さん、吉田さん、原子さん、高橋さん、ほかたくさんの方々の、楽しくて意義深い「再会」あるいは「出会い」で元氣の出る「声掛け」本當の至福に満ちた時間と空間のステージでした。ありがとうございます。

カミサンを自慢しての「自己主張」が不快感を与えたことをご容赦ください。ドラ焼きをお土産に頂き、記念の集合写真におさまり、松戸駅ホームから10号館に「アリガト」のウインクを捧げて帰路に着いた。

1号館竣工式行われる

さらなる教育環境の充実に向けて

1号館増改築工事(第一期工事)竣工式が昨年九月十五日(金)に行われました。前日まで雨が続いておりましたが、式典当日は穏やかな一日となり、学校関係者・後援会・工事関係者総勢百三十名のご出席をいただき落慶法要が行われました。式辞の中で川並弘昭理事長先生は、阪神大震災がきっかけとなって、昭和三十九年の設計であった1号館の耐震性を高める今回の増改築工事に踏み切った話をされ、また、この増改築により図書館には千人以上を収容できる閲覧室等を作る計画であることを紹介しました。最後に「この新校舎の最新設備を使って学生にすばらしい教育を行っていただきたい。そしてこの少子化時代を乗り切ってもらいたい。」と話されました。また川並弘純副理事長先生は「工事は、我々だけでやっているのではない。近隣住民にご協力いただいている事を忘れないでほしい。」と挨拶されました。今回第一期工事竣工を迎えた1号館の二期工事は平成二十一年三月完成予定です。完成の時とあわせて、本学園は創立七十五周年の節目を迎えます。本学園は、この1号館を足がかりにさらなる教育環境の充実を目指します。



平成 18 年度 聖和会役員・支部長

●役員 (敬称略)

役職	氏名	卒	役職	氏名	卒
会長	加藤 敏子	3	幹事	青木 幸江	19
副会長	松原 ミチ	5	〃	横田 友江	22
監事	大手 ミツ	3	〃	内田 京子	23
〃	伊藤 幸子	4	〃	野原 淳子	25
幹事	西内 好子	3	〃	川並みつえ	26
〃	市村 祥子	5	〃	枝村 理佳	27
〃	物江 文子	7	〃	小泉 久子	29
〃	三浦 瑛子	9	〃	板橋 優子	30
〃	河野 暁子	10	〃	辻田 晶	
〃	小林 康子	11	〃	小澤 幹雄	
〃	安中 栄子	11	〃	浅香 計治	
〃	山川 好子	16	会計	戸田 良典	

●支部長

支部	氏名	卒	支部	氏名	卒
青森	坂本 英子	12	山梨	岡田つき子	13
岩手	大沢 孝子	3	長野	平部 千代	11
宮城	塚野 澄子	13	新潟	阿部 廣子	12
山形	佐藤万里子	17	岐阜	成瀬 政子	5
福島	上遠野啓子	4	静岡	大野千賀子	15
茨城	植田 光子	8	〃	加藤 淳子	32
〃	清野美代子	14	愛知	朝生 福代	18
栃木	丸山 静子	3	三重	安藤ふみ子	14
〃	稲田 孝子	13	大阪	勝井りつ子	17
群馬	海老原啓子	6	兵庫	小山千世子	13
埼玉	小口 昭江	11	〃	宇都 順子	33
千葉	日野 節子	9	広島	三上 智子	9
〃	山本 佳子	9	山口	木村 照子	15
〃	福永 妙子	10	愛媛	徳丸 房枝	6
〃	矢部美佐子	35	熊本	畠山 良子	12
〃	古川 和子	35	大分	谷合真由美	17
東京	山本 京子	53	宮崎	倉井 絹江	12
〃	丸山里澄美	60	鹿児島	大倉 智子	13
神奈川	安藤美智子	7			
〃	内山 保子	13			
〃	村田美恵子	22			

東京支部親睦会を開催

東京支部幹事 山本京子  
 平成 18 年度の聖和会東京支部親睦会を二月二十一日(日)に銀座で開催いたしました。毎年開催場所に頭を悩ませますが、銀座は都内の中心部でもあり、親睦会に参加したあとはひさしぶりに銀座ブラ?も良いかなど、開催場所の候補にいたしました。銀座の街はずいぶんにぎわっておりましたが、ビルの中とは思えない落ち着いた雰囲気のお店でとてもきれいな懐石料理をいただきました。残念なことに今年も出席者の人数は少なかつたのですが、アットホームな雰囲気でもなつかしいおしゃべりに花を咲かせることができました。堅苦しい挨拶などもなく、すぐうちとけることができ、なかなか雰囲気でも再会を喜び合いました。あつという間に決められた時間が過ぎ、名残は尽きない様子でしたが、続きはまた来年と、お開きになりました。毎年、参加される方が少なくなるようで、少し寂しいのですが、出席人数ではなく、長く続けていくことが大事なことと、皆で確認し合いました。この親睦会をこれからも続けていき、一年に一度皆さんから元気をもらいたいと思っております。

まだ参加されたことのない方もお誘いあわせのうえ、ぜひ参加してみてください。また、親睦会のお手伝いをしてくださる方(幹事)も募集中です。お待ちしております。

楽しかった、神奈川支部の集い

神奈川支部幹事 村田美恵子  
 「皆さん、写真を取りますから集まって下さい。お願いします」一、三回声をかけてやっと集合写真が取れました。そうです、まるで小学生の?遠足気分だったようです。十一月三日、文化の日、青い海と澄み渡った空、「日本丸」をバックに、横浜の新生所「みなとみらい」の散策に過去最大の人数を集めて神奈川支部の例会が開かれました。初めて参加の方、最近卒業されたお若い方、毎回参加下さっている方と多彩なメンバーでした。今回は男性会員の方は仕事でとか、お子様が小さくつてといった理由で参加がありませんでした。不参加の方のお葉書にも仕事、家庭の用事、親の介護等と色々ありました。参加されなかつた方々もがんばっておられる事がよくわかりました。聖徳大学で学ばせていただいた同志が久しぶりに顔を合わせたのですから、すぐに

昔に戻っておしゃべりの花が咲きました。学んでいる時は苦しかったけど、勉強して良かったね、資格が取れて良かったね、と最後はどの方も思いは同じ、学んだ事を職業とし、家庭生活で、人生で活かし、今日の日があった事に感謝しつつ、おいしいパスタ料理に感激し、「みなとの丘公園」での美しいバラの花を観て甘い香りに酔いつつ、またの再会を楽しみにして終わりました。聖和会の事務局の皆様にもお世話になりました。本当にありがとうございます。



聖和会の活動について

聖和会の会員数は、現在二、五二六名（短大部二、一八二名、大学院二一〇名、学部一三四名）となっており、その活動として、毎年会報を発行し、総会と役員支部長研修会を交互に開催しています。さらに聖和会では、会員数の多い東京や神奈川において毎年支部会を催して各地域での交流も深めています。また、聖和会員は在学生への支援もしており、各地で年数回実施される科目終了試験の試験監督を行ったり、短大部では電話による学習相談にも応じています。本年は役員支部長研修会が予定され、当会の運用、在学生への支援などをテーマに研修が行われる予定です。

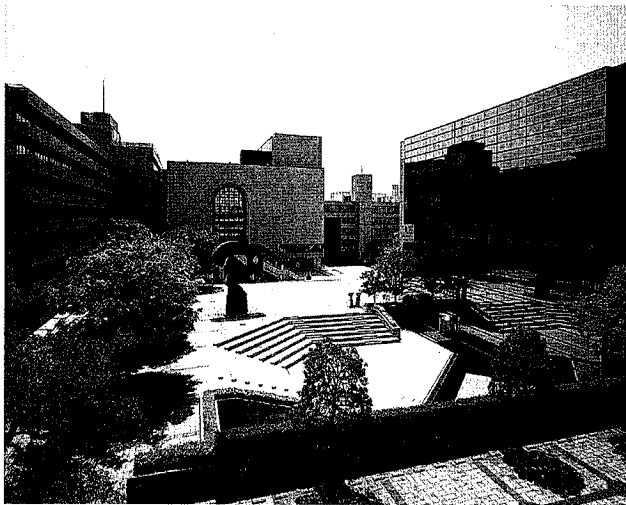
大学通信教育部で編入学生を募集中

本学の学部通信教育では、児童学科、社会福祉学科、心理学科、英米文化学科、日本文化学科の五学科を開設しており、四月編入学生の願書受付を行っております。聖和会員の方で、幼稚園一種免許、大学卒業資格を取得したい、福祉や心理の分野を学びたいという方は、ご入学をご検討されてみてはいかがでしょうか？ 大学の通信教育部では、幼・小・中・高校の教員一種免許状が取得できるほか、社会福祉士受験資格、

精神保健福祉士受験資格、養護教諭、認定心理士資格などを取得することも可能となっております。

平成十九年度大学・短大部の学生募集

大学・短期部の通信教育部では、五月十日までの期間、四月生の入学願書を随時受



付けます。お近くでご希望の方がおりましたらパンフレット・願書を無料にてお送りいたしますのでご連絡ください。（通信教育大学院の四月生入試はすでに終了しています。）

○改姓、転居等がございましたら、事務部までご連絡をお願いいたします。